

## 著者 盛 鶴延 (せい かく えん) プロフィール

1945年、中国・上海生まれ。

5歳の頃より少林カンフーを行っていた祖父の影響で気功に親しみ、12歳の時より本格的に気功を学び始める。

太極拳、心意六合拳、少林拳を学び、硬気功（鉄布衫功）を修める。

同時に軟気功の修練も重ねる。

上海市衛生学校医士班卒業後、上海市精神衛生センターで精神科医（西洋医学）として16年間勤務する。医師在職中に、上海第一医学院華山医院脳内科と上海市華東師範大学心理系にて研修する。また、在職中も気功の修練を続ける。

1980年よりWHO 衛生教育医学新聞社にて『上海大衆衛生報』の編集委員・記者として7年間勤務。その時、中国各地の気功名人を取材、流派を超越した気功を学ぶ。

その名人は、蘇根生（八宝金剛気功の達人）、林泉宝（返還功伝人蔵文義の師兄）、陸継業（孫式太極拳、形意拳達人、孫祿堂の弟子）、

秦仲寶（欄手拳、俠客拳達人傳再仙の弟子）、

黄仁忠（一指禪達人曲阿水の弟子）、

張桂生（司徒傑）（韋馱気功伝人、上海八分間気功<八分間功法>達人）、

梁上元（伝説・盧嵩の末弟子）、羅錫基（一指禪名人）、徐華（密宗功法達人）、

王桃雲（杜月笙のSP）、張金發（佛家気功名人）、姜立中（佛家功達人）、

全関良（佛家大手印達人）、潘学固（書道家、書法気功達人）、

李蓮華（中国香功の上海代表）、呉新発（丹田運転功達人）他多数に及ぶ。

修練を通して佛家・八宝金剛気功、佛家・神筆功（判官筆功法）、武家・鉄布衫功、武家・返還功、佛家・韋馱気功、明目功、佛家・香功、道家・龍門派周天功ほかを修める。

1983年に上海市気功科学研究会に入会した。

気功師として注目を浴びようになったのは1984年、上海市体育館に3000人を集めて行った書道気功「神筆功」の実演以来。そのときの模様は上海市テレビ局と上海市気功科学研究会の連合で生放送され、以後何度も中国全土で再放送される。

1985年には公式行事、日中青年聯歡会で書道気功の実演を何度も行う。

1987年8月 日本医療関係者の招きで、書道気功実演のため来日。秘伝気功を教える。

1989年10月 日本人女性と結婚。

1997年 日本に帰化。

1991年 ロサンゼルス気功協会の招きで渡米。

1993年-2010年 フランスの医療団体より招かれ7回渡仏。その際フランステレビ局、ECテレビ局が取材。フランス、ドイツで放送される。

1993年5月 早稲田大学人間科学部において「東洋医学の人間科学」の講義をする。

1997年4月 テレビ東京系全国ネット「レディス4」、東急ケーブルテレビ局に生出演し、気功革命気功を披露する。

2001年-2007年 福建医科大学日本校気功専科、財団法人スポーツ会館気功教師。

2006年 戸板女子短期大学でオープン講座を持つ。

1991年-2013年 有限会社ヒューマン・ギルドで気功講座を持つ。

現在、秘伝気功師養成講座、自由が丘教室、ほか、講演活動を通して秘伝気功の普及に尽力する。スポーツ界、芸能界にもファンは多い。

上海市気功科学研究会会員、上海市心理学会会員・主管医師。

著書に「気功革命」シリーズがある。